



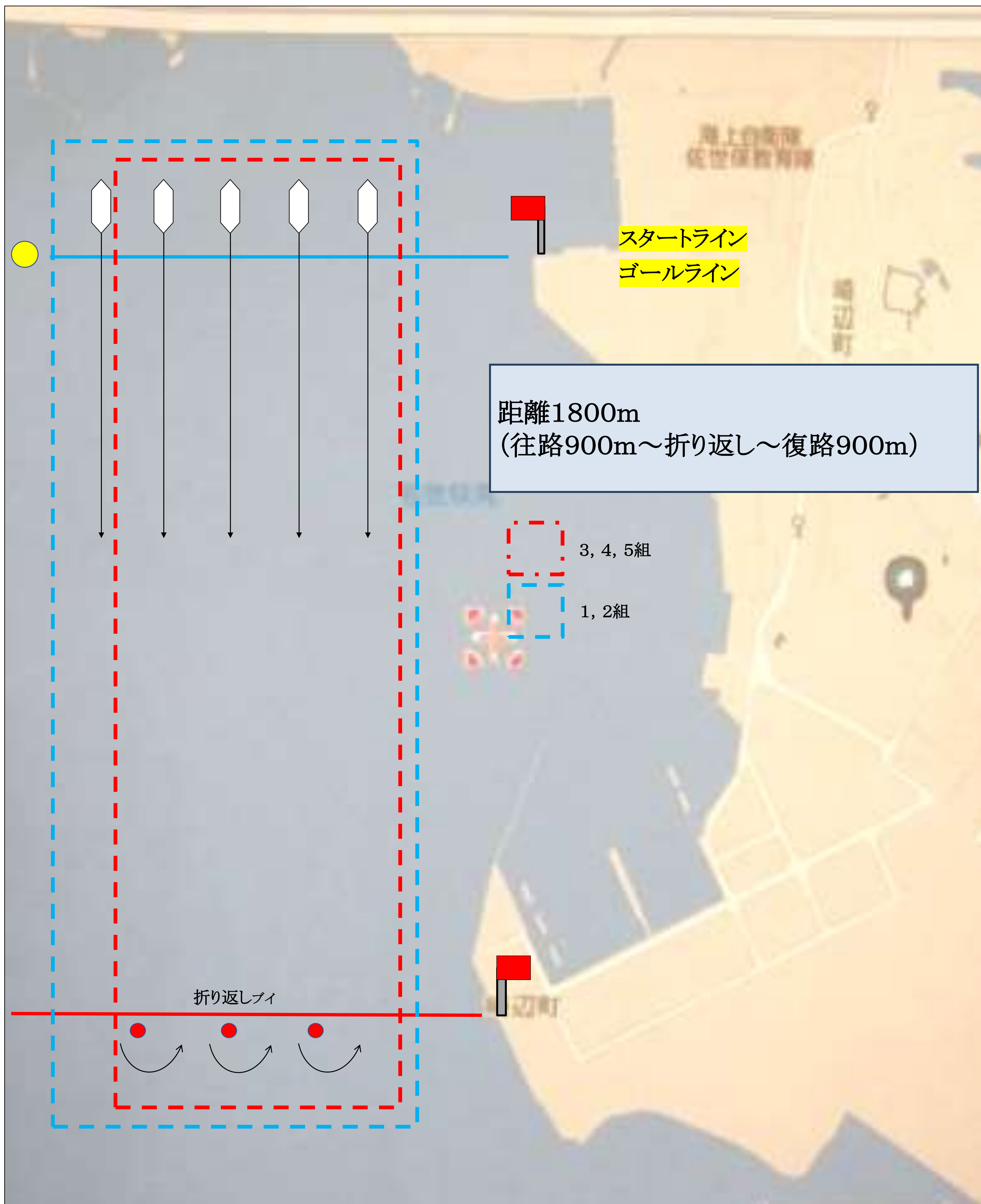
# 短艇競技



令和5年7月4日

7月4日に2回目の分隊、班対抗競技である短艇競技が行われました。天候は曇り、波なし、風なしという絶好の短艇競技日和となりました。

競技は1800mのタイムトライアル方式で行われ、班はゴールしたタイム、分隊は各班の平均タイムにより順位を決めます。







スタート前から、陸にいる学生は旗を振って応援していました。各艇、スタート位置について待機している中、拡声器のサイレンとともに赤い旗が振り降ろされ、それを合図に一斉にスタートします。







スタート前に護衛艦がたまたま通過するというタイミングもありました。気になって見ている学生もいますが、合図は反対側、集中してー。



折り返しの旗です。



分かりにくいですが、折り返し中です。





レースに勝ったチームは「櫂立て」をして勝どきを上げます。

「櫂立て」とは、艇長の号令で一斉に櫂(オール)を垂直に立てる行為で、本来は短艇における敬礼としての意味を持っています。また、「万歳！」の意味もあるらしいです。



レースを終えたチームが入港してきました。洋上にいる時より集中力を要する場面（入港は特に）ですが、危なげなく作業をこなしていました。これまでの訓練の賜物ですね。





レース後の選手とそれを拍手やハイタッチ等で出迎える学生達。ものすごくいい表情をしていました。力を出し切ったからこそ、この顔ができるんだと思います。個人的に一番好きな場面でした。すべてのレースが終わり、集計に入ります。優勝チームは...

優勝チームは31分隊6班チーム！おめでとうございます！



準優勝は21分隊2班チーム！おめでとうございます！



そして分隊優勝は. . .



23分隊！球技大会に引き続き優勝おめでとうございます！

## オフショット

全てではありませんが班ごとに色んなTシャツがあったので撮ってみました。  
班によって特色があって素敵ですね。

